

中川 (2018). 好きな野球チームを集団カテゴリーに用いた内集団協力の検討—協力のコストがかからないシナリオによる場面想定法実験— 広島修大論集, 59 (1), 33-47.

正誤表

	誤	正
p.38	<p>1.22-25 広島修道大学の学生 57 名 (男性 32 名, 女性 25 名) が参加した。..., それ以外のチームを応援する/比較的好きな人が 7 名 (男性 5 名, 女性 2 名), 無回答が 5 名いた。</p> <p>1.30 カーブ好きの平均年齢は 19.81</p>	<p>1.22-25 広島修道大学の学生 57 名 (男性 31 名, 女性 25 名, 不明 1 名) が参加した。..., それ以外のチームを応援する/比較的好きな人が 6 名 (男性 5 名, 女性 1 名), 無回答が 6 名いた。</p> <p>1.30 カーブ好きの平均年齢は 19.80</p>
p.40	<p>1.3-4 集団同一化 (Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009; Hogg, Fielding, Johnson, Masser, Russell, & Svensson, 2006)</p>	<p>1.3-4 集団同一化 (cf. Grieve & Hogg, 1999; Kaiser & Pratt-Hyatt, 2009)</p>
p.41	<p>1.3 (1. 全く当てはまらない – 5. 非常に当てはまる) Table 1 のシナリオ 4 の内容 車のカギ, 十分余裕</p>	<p>1.3 (1. 全くそう思わない – 5. 非常にそう思う) Table 1 のシナリオ 4 の内容 家のカギ, 十分に余裕</p>
p.42	<p>1.4 ($\alpha_s > .81$)</p> <p>1.5 相互依存の認知 ($\alpha = .73$)</p> <p>1.6-8 同一化 ($M = 35.22, SD = 10.55$) 相互依存の認知 ($M = 16.46, SD = 4.51$)</p> <p>1.16 $p < .05$</p> <p>1.16-17 協力行動に差は見られなかった。</p>	<p>1.4 ($\alpha_s > .80$)</p> <p>1.5 相互依存の認知 ($\alpha = .74$)</p> <p>1.6-8 同一化 ($M = 35.51, SD = 10.22$) 相互依存の認知 ($M = 16.22, SD = 4.63$)</p> <p>1.16 $p < .01$</p> <p>1.16-17 援助期待に差は見られなかった。</p>
p.43	<p>1.1 $p < .01$</p> <p>1.8 援助期待では, 内集団相互条件が+0.16, 内集団一方条件が+2.37</p> <p>1.13 援助行動 ($r = .37, p < .01$)</p>	<p>1.1 $p < .05$</p> <p>1.8 援助期待では, 内集団相互条件が+0.20, 内集団一方条件が+1.06</p> <p>1.13 援助行動 ($r = .33, p < .05$)</p>

p.44	表の差し替え							
	援助行動			援助期待				
	相互	一方	不明	相互	一方	不明	同一化	
内集団相互 (援助行動)	-							
内集団一方 (援助行動)	.68**	-						
相互不明 (援助行動)	.61**	.89**	-					
内集団相互 (援助期待)	.74**	.52**	.42**	-				
内集団一方 (援助期待)	.28†	.57**	.66**	.33*	-			
相互不明 (援助期待)	.38*	.70**	.74**	.52**	.84**	-		
同一化	-.02	-.08	-.09	.05	.17	.12	-	
相互依存の認知	.33*	.14	.08	.27†	.14	.04	.40*	
p.45	「引用文献」7番目 Hogg, M. A., Fielding, K. S., Johnson, D., Masser, B., Russell, E., & Svensson, A. (2006). Demographic category membership and leadership in small groups: A social identity analysis. <i>Leadership Quarterly</i> , 17, 335 – 350.			「引用文献」5番目 Grieve, P. G., & Hogg, M. A. (1999). Subjective uncertainty and intergroup discrimination in the minimal group situation. <i>Personality and Social Psychology Bulletin</i> , 25, 926–940.				
p.46	「引用文献」19番目 牧村 洋介・山岸 俊男 (2003b). 集団カテゴリーと集団間行動——国籍カテゴリーを用いた実験研究—— 21世紀 COE 「心の文化・生態学的基盤」ワーキングペーパーシリーズ, No.19, 1-18.			「引用文献」19番目 牧村 洋介・山岸 俊男 (2003b). 集団カテゴリーと集団間行動——国籍カテゴリーを用いた実験研究—— 21世紀 COE 「心の文化・生態学的基盤」ワーキングペーパーシリーズ, No.19, 1-19.				